

お知らせ

9月26日（土）、地震・火災・トリアージ訓練を実施

当院では、2018年4月1日、静岡県から「災害拠点病院※」に指定されており、災害に備えて、夜間想定火災訓練・地震訓練・消火器訓練などさまざまな訓練を実施しています。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年と同じような訓練はできませんが、訓練方法を検討し実施することになりました。

今回の訓練は、組織編成、応援体制について訓練をおこない、近く発生が予想されている南海トラフ地震への対応力向上を図ること、また、住吉自治会役員の方々が見学にお越しになるので、災害発生時の病院状況を理解していただき、自治会と病院が互いに協力できる関係を築くことも目的としています。

※災害拠点病院は、被災地からの重症・重傷患者の受入れや搬送、災害派遣医療チーム(DMAT)の保有など、

災害時の医療救護活動の中心的な役割を担います。(現在、県内22病院、県西部5病院が指定されております)

【実施日】 9月26日(土) 9時00分～11時30分

【訓練場所】 聖隷浜松病院内(病棟、外来エリアなど)

【参加者】 350名程度 (診療部、看護部、医療技術部、事務部、業務委託・派遣職員)

昨年度までの様子



是非、貴社にてご紹介いただければ幸いに存じます。貴紙で取り上げて頂けるようでしたら、予め前日までに下記連絡先へご一報いただけましたら幸いです。よろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 鈴木 TEL053-474-2753・FAX053-474-2763